

預託金払出依頼書 (第 1 回)

(払出手続日) 令和 〇〇 年 5 月 26 日

記入例

(預託金融機関)

(預託者)

△△県△△市△△町 1-2-3

〇〇銀行 〇〇支店 御中

〇〇建設工業 株式会社 ◎◎支店

印

保証契約番号 第 〇〇〇〇〇-〇〇〇〇〇 M号

前払金額 ¥39,900,000^円 今回払出金額 ¥14,500,000^円 預託金高 ¥25,400,000^円

前払金を使用する項目	払出方法			払出金額	支払先名
	総合振込のため支払日以前に支払口座に振替 総合振込日	前払金専用口座から支払先に直接振込	立替払済のため自社口座に振替		
掘削工	①	2	3	¥4,000,000 ^円	〇〇土建(株)
	5月 31日				
生コンクリート	1	②	3	¥3,000,000	□□□□(株)
	月 日				
カルバート工	1	②	3	¥4,500,000	(株) △△組
	月 日				
直用労務費	1	2	③	¥3,000,000	-
	月 日				
	1	2	3		
	月 日				

(ご注意)ご記入に当たっては「記入例」をご覧ください。

1. 払出方法欄は該当する番号を○で囲んでください。預託金を払い出す場合は、下表に応じた証明資料を金融機関に提示してください。

前払金を使用する項目	払出方法		証明資料
材料費、下請負代金、機械器具の賃借料等	1	総合振込のため支払日以前に支払口座に振替	総合振込依頼書
	2	前払金専用口座から支払先に直接振込	振込依頼書
	3	立替払済のため自社口座に振替 (現金での払戻しを含む)	請求書+支払済であることを証明する領収書等(手形払によるものは除く)

2. 直用労務費、前払金保証料、労災保険料については、証明資料を提示することなく「3」で払出ができます。

3. 前払金使途内訳明細書の記載と異なる払出をされる場合には、所定の変更手続きが必要となります(「払出予定」よりも「月旬」が遅れる場合及び少ない「金額」で払い出す場合は除く)。

記入例 (JV)

預託金払出依頼書 (第 2 回)

(払出手続日) 令和 〇〇 年 6 月 22 日

(預託金融機関)

(預託者)

〇〇建設工業・△△工業特定建設工事共同企業体

代表者 △△県△△市△△町1-2-3

〇〇銀行 〇〇支 店御中

〇〇建設工業 株式会社 〇〇支店 (印)

保証契約番号 第 〇〇〇〇〇-〇〇〇〇〇 M号

前払金額 ¥39,900,000 円 今回払出金額 ¥14,500,000 円 預託金高 ¥10,900,000 円

前払金を使用する項目	払出方法			払出金額	支払先名
	総合振込のため支払日以前に支払口座に振替 総合振込日	前払金専用口座から支払先に直接振込	立替払済のため自社口座に振替		
掘削工	1 月 日	②	3	¥4,000,000 円	〇〇土建 (株)
	1 月 日	②	3		
生コンクリート	1 月 日	②	3	¥3,000,000	□□□□ (株)
	1 月 日	②	3		
カルバート工	1 月 日	②	3	¥4,500,000	(株) △△組
	1 月 日	②	3		
法面工	1 月 日	②	3	¥3,000,000	(株) ◇◇工業
	1 月 日	2	3		

(ご注意)ご記入に当たっては「記入例」をご覧ください。

1. 払出方法欄は該当する番号を○で囲んでください。預託金を払い出す場合は、下表に応じた証明資料を金融機関に提示してください。

前払金を使用する項目	払出方法	証明資料
材料費、下請負代金、機械器具の賃借料等	1 総合振込のため支払日以前に支払口座に振替	総合振込依頼書
	2 前払金専用口座から支払先に直接振込	振込依頼書
	3 立替払済のため自社口座に振替 (現金での払戻しを含む)	請求書+支払済であることを証明する領収書等 (手形払によるものは除く)

2. 直用労務費、前払金保証料、労災保険料については、証明資料を提示することなく「3」で払出ができます。
3. 前払金使途内説明細書の記載と異なる払出をされる場合には、所定の変更手続きが必要となります(「払出予定」よりも「月旬」が遅れる場合及び少ない「金額」で払い出す場合は除く)。